

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	鞍掛豆の商品化による小海鞍掛ブランドの確立事業
事業主体 (連絡先)	小海町 電話 0267-92-2525
事業区分	(6) イ 農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,882,630 円(うち支援金 1,380,000 円)

事業内容

1. 鞍掛豆商品の開発

小海鞍掛ブランドの発信・定着のために、4商品(ソーセージ・アイス・納豆・豆菓子)の開発を行う。完成した商品は、直売所を始め、町内小売店での販売を予定。鞍掛豆商品ギフトセット及び商品カタログも作成する。

2. 鞍掛豆商品の販売促進

開発商品について、下記観光キャンペーンやFMラジオ、小海町農産物加工直売所のイベント時にPRを行う。

(1) 観光キャンペーン

- 6月16日(木) 名古屋三越
- 7月14日(木) 銀座 NAGANO
- 8月8日(月) 全国うまいもの交流サロンなみへい
- 9月27日(火)・28日(水) 地域活性化センター 10月27日(木)・28日(金) 名古屋三越
- 11月22日(火) 銀座 NAGANO 12月22日(木) 銀座 NAGANO

(2) FM 放送出演

- 6月29日(水) むさしのFM
- 8月19日(金) FMかるいざわ

(3) 小海町農産物加工直売所

- 10月9日(日) 秋の直売所祭り



【鞍掛豆の新品】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①買取価格のアップ(H27: 400 円/kg⇒H28: 600 円/kg)
生産量の増加(H27: 2t⇒H28: 2.9t)
- ②今後新商品の販売により地元商店の活性化が図られ、鞍掛豆で地域の産業が循環する新しい効果が期待できる。

【目標・ねらい】

- ①鞍掛豆の生産量の増加
- ②小海鞍掛豆ブランドの確立
- ③鞍掛豆による町内飲食店や小売店の活性化

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今回開発した4商品を、直売所をはじめ、町内の小売店や飲食店で利用してもらう。それに伴い、鞍掛豆の生産量を増やし、農家の利益を確保する。引き続き、小海鞍掛豆ブランドの普及に取り組む。

※自己評価【B】

【理由】

当初の目的であった、鞍掛豆を使用した新商品が出来上がった。今後は、この商品の販売促進を踏まえ、小海鞍掛豆ブランドの普及を進めていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある